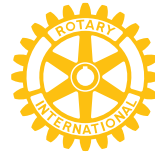


Rotary
District 2680



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2014-2015



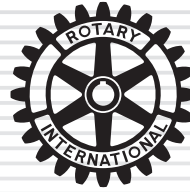
GOVERNOR Koji Takizawa

DEC. 2014
vol.6



Rotary

District 2680



ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を实践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

ロータリーの行動規範

ロータリアンとして、私は以下のように行動する。

- 1) 個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。
- 2) 取引のすべてにおいて公正に努め、相手とその職業に対して尊重の念をもって接する。
- 3) 自分の職業スキルを生かして、若い人びとを導き、特別なニーズを抱える人びとを助け、地域社会や世界中の人びとの生活の質を高める。
- 4) ロータリーやほかのロータリアンの評判を落とすような言動は避ける。
- 5) 事業や職業における特典を、ほかのロータリアンに求めない。



ガバナーズレター.....	1
Rotary Breeze.....	2
今井鎮雄元RI理事を偲んで.....	3
対談シリーズ「ガバナーと話そう」.....	4
地区補助金プロジェクト実施報告.....	5
ロータリー財団セミナー／職業奉仕西播地域セミナー.....	6
2014-15年度RYLA学友会のつどい／第12回地区親睦ゴルフ大会／米山学友会(兵庫)研修旅行.....	7
公式訪問だより.....	8
多様化小委員長便り.....	10
コーディネーターニュース.....	11
グローバル補助金VTTプロジェクト「ネパールの看護師能力向上」／地区活動予定	12
地区委員会報告.....	13
ご入会おめでとうございます／ガバナー事務所からのお知らせ／訃報.....	16
ご協力に感謝します／文庫通信.....	17
出席報告	

❖今月の表紙

「お城を出発していく赤穂義士行列」

撮影者：齋藤安昭（赤穂）

中央は、武林唯七隆重に扮した友好クラブ 山鹿RC会長（2013-14年度）の田畑氏。

列の先頭の大石内蔵助は、俳優松平健が務めました。



ロータリークラブの会長と幹事の皆様



国際ロータリー第2680地区
ガバナー 滝澤 功治 (神戸須磨)

今年は秋から一足飛びに冬になったように気がします。いかがお過ごしでいらっしゃいますか。

11月3日、元国際ロータリー理事今井鎮雄バスターガバナーが逝去されました。今井先生は、当地区はもとより日本全体のロータリーの指導者であり、痛惜に耐えられません。心よりご冥福をお祈りします。

今井先生は平素から家庭や家族の大切さをお話しになっていました。12月はそのロータリー家族月間です。

ロータリーファミリーを考える

“Do you have a family?”と欧米の人に聞かれたら、どう答えますか。これは「家族を持っていますか」という意味ではなく、「結婚していますか」という意味なのだそうです。つまり欧米の成人男子にとって“family”とは妻子のことをいい、親兄弟は含まないと辞書にあります。(女性にはそもそもこういう質問はしません。)

ではロータリーで家族といえれば誰を指すのでしょうか。

国際ロータリーで最初に家族について明確に言及した会長はハーバート G. ブラウン会長(1995-96年度)のようです。会長は「世界平和は家族から始まる」との考え方を表明し、1995年11月のRI理事会では2月の第2週が「家族週間」と指定されました。それから約10年後のジョナサン B. マジニアバ会長(2003-04年度)は家族の重要性を提唱され、2003年7月のRI理事会で毎年12月が「家族月間」に指定されました。(ロータリージャパンの記事から)

マジニアバ会長のことは覚えていらっしゃる方も多いと思います。アフリカのナイジェリアの出身ということで、夫人と共に美しい民族衣装を付けられた写真

も印象的でしたし、会長の方針を受けて当地区でも家族同伴の「ファミリーパーティー」が開催されました。残念ながら夫人は会長の任期の直前に亡くなられたので、家族の重要性が一層強く記憶されたのかもしれません。とにかく、ここでいう家族とはおそらく配偶者や子を指しているものとみえます。

しかし今、ロータリーでファミリーと言え、ロータリーで活動するすべての人やグループを意味します。すなわち「ロータリアンの配偶者、物故会員の配偶者、ロータリアンの子供、孫、その他の親戚、ロータリー財団学友、研究グループ交換メンバー、ロータリー青少年交換学生、ローターアクター、インターアクター、RYLA参加者、インナー・ホイール及びそのほかの配偶者グループ、世界ネットワーク活動グループ」、これがすべてロータリーファミリーなのです。(手続要覧2010年版283ページ、ちなみに2013年版には同様の記述は見当たりません。)

ここからは私の考えですが、多分狩猟型の社会では生存を確保するためには敵と味方を明確に区別する必要がある、自らの家族だけが心を許すことができる存在だと考えられてきたのでしょうか。でも農耕型の社会では収穫のためには一人でも多くの手が必要であり、仲間を増やすことは生存を維持するための知恵だったと思われれます。その意味では、ロータリーも今や農耕型の社会なのか、事業を永遠に実り豊かなものにするためには一人でも仲間を増やす必要があります、かつては奉仕活動の客体と考えられてきたインターアクターや奨学生たちも、ロータリーの目的を達成するための共同の担い手であり、むしろ重要な戦力とすらみなされるようになったということでしょう。

私はロータリーを支える人が一人でも多くなることを素直に喜びたいと思います。若いインターアクトやローターアクトの人たちが生き生きと活動している姿を見るのは気持ちがよいものです。私のちょっとした提案ですら真剣に考えてくれる彼らの生真面目さには清々しさを感じます。また、当地区に23あるプロバスケットクラブの元気な活動ぶりを見てください。さる10月23日に宝塚で開催された兵庫県プロバスケットクラブ交流会では広い会場が会員であふれんばかりで、全員で合唱した「ふるさと」は実に印象的でした。ロータリーは、ロータリアンのみならず多くの異なるバックグラウンドの人々と共にある組織であり、それらの人々は皆ロータリー精神という共通の価値観を持つロータリーファミリーだと実感した瞬間でした。

ロータリーの戦略計画で示されている5つの中核的価値観の一つに「多様性」があります。私が公式訪問で女性会員について多く話したものですから、多様性とは女性会員の増強をいうのだと思われているかもし

れません。年代や性別、さらには宗教や言語が異なっても、5つの中核的価値観に端的に示されているロータリー精神を共有する限り、私たちは皆ロータリーの仲間です。ロータリーファミリーです。2世紀目に入ったロータリーをロータリーファミリー全員の力で益々発展させ、私たちのロータリーを光り輝くものにした上で、世界でよいことをするために共に手を携えて前に進みましょう。

私の年度もそろそろ折り返し地点が見えてきました。クラブの公式訪問では温かく迎えていただき、感謝しています。そしてこれから訪問するクラブの皆様とお会いすることを本当に楽しみにしています。

ロータリーは益々忙しい時期を迎えます。地区大会の準備も本格化します。その節にはご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

寒さが日一日と募ります。どうぞご自愛くださいますように。クラブの皆様にもよろしくお伝えください。

Rotary Breeze

第5回 ロータリーの魅力(例会出席)

地区研修リーダー 久野 薫 (神戸東)

2010年の規定審議会はメイクアップを含む最低限度の例会出席率を50%と決議しました。因みに半期ごとの本クラブの出席率は30%以上、各例会で出席とみなされるのは例会時間の60%以上という規定は従来どおりであります。ロータリーは109年の長い歴史の中で例会の形式を美しいまでに創り上げました。前半30分の食事を含めた親睦の時間、後半30分の会員自身による卓話という職業上の意見交換。これは奉仕の時間なのです。親睦と奉仕の融和であります。この美しさは今失われようとしております。ロータリーは大きく変貌しました。寄付団体、慈善団体であると言われて誰が胸を張って否定できるでしょうか。例会出席よりも奉仕活動の実践こそが求められているのです。1995年に前後2週間のメイクアップ制度の緩和、1998年に出席義務規定免除会員制度の導入、また同年には奉仕活動参加によるメイクアップ等々例会軽視は留まるどころを知りません。寄付団体ならば適当に寄付しておいて例会は親睦に徹しようというわけです。職業上の意見交換であるべき会員による卓話は外部招待者によるお楽しみの時間に化しました。私が入会した1988年当時にはまだ例会の厳しい雰囲気が残っておりました。切磋琢磨、自己研鑽の魅力があったのです。魅力たるべき例会出席はクラブの自治権でしか取り戻せないのです。



元国際ロータリー理事

故今井鎮雄氏 (神戸西)

2014年11月3日逝去 享年93歳



パストガバナー 深川純一 (伊丹)

「人と出会い、神と交わり、愛の火の燃えとこ
る」これは、RYLAの研修会場、小豆島の余島の
碑に刻まれている今井鎮雄先生の言葉であります。

今井先生は、敬虔なクリスチャンとして、人への愛情、人への思いやり、ということを大切に生きてこられた人でありました。人を大きく温かく包み込んでゆくようなお人柄、そのような魅力を強く持った人でありました。

36年前の第1回のRYLAが終わった時、受講生達が今井先生に自分のTシャツを差し出して揮毫を求めました。先生は、即座に、「**身を捧げよ**」と書かれました。これはロータリー思想の“Service, Not self” 自己犠牲の奉仕に当たります。

“Service above self” よりも更に倫理的に高い境地を示す宗教倫理の世界にある言葉であります。流石はクリスチャンだと思いました。

葬儀の前夜祭で東神戸教会の横山順一牧師は、フランスの詩人ルイ・アラゴンの言葉を引用され、**教育とは何か、教えるとは何か。それは、共に未来を語ること、希望を語ることである。今井先生は、声の出なくなった病床で、しきりに何かを言おうとされた。恐らく、先生は、未来について、希望について語ろうとしておられたに違いない、と謂う旨の話をされました。先生の心中を思うと真に心が痛みます。もっと先生の話をお聴きだった、もっと先生の話をお聴いておくべきであった、と思うと誠に慚愧に堪えない思いであります。正師に見ゆること難し、**という言葉があります。先生は私にとって**正師**でありました。先生は**人を育てる人**でありました。RYLAで人を育て、ロータリーで、地域社会で、国際社会で、そして世界社

会で人を育てられました。RYLAのために、日本のロータリーのために、世界のロータリーのために、そして、人類社会のためにもっともっと生きていて欲しかったと思います。私達は誠にかげがえのない人を失いました。今は、只々悲しく、只々淋しい思いであります。先生の御霊前に謹んで一句を捧げ、筆を擱きます。

^{ゆくあき} 行秋のうるのおくやまけふこえて 深川如一
合掌

神戸西ロータリークラブ 会長 **山上康之**

平成26年11月3日今井元RI理事の訃報に接し、神戸西ロータリークラブは、深い悲しみにつつまれました。

今井元RI理事は、大正9年11月18日のお生まれで、神戸西ロータリークラブには1961年に入会され、1962年から1963年に幹事を、1972年から1973年に会長を務められました。1977年には分区代理を、1980年には、2680地区のガバナーを歴任されました。また、1995年から1997年には、RI理事を務められました。

その間、社会福祉や青少年育成に尽力され、人格教育を推進する「神戸いのちの電話」を開設され、人材育成を通して発展途上国を支援する「PHD協会」の理事長を長年務めておられ、多くの公職についてこられました。

ある新聞によりますと「一つの時代に幕」と、その死を惜しまれております。

私が幹事の時、神戸西RC内で難しい問題が発生し、当時の村野会長と私で今井元RI理事に助言を求め、その先見性のあるアドバイスをいただいたことを、昨日の事の様に思います。まだまだ思い出は尽きませんが、神戸西ロータリークラブ会員一同、今井元RI理事のご冥福を心からお祈りいたします。

クラブ奉仕
委員会

久保泰造 副委員長 + 城

守 副委員長

VS

ガバナー 滝澤功治

滝澤：公式訪問で実感したところですが、率直に言って活気のあるクラブもあれば、そうでないクラブもありました。クラブの活力とは何でしょうか。

久保：私はクラブは詰まるどころ、メンバー次第であり、クラブの活力とはその構成員そのものの投影ではないかと思います。活気のあるクラブを見ますと、ロータリアンとしてふさわしい人が同じように素晴らしい人を新入会員として呼ぶという連鎖がそのクラブの今を形づくっていると思います。

城：私は多くの会員が出席している例会こそがそのクラブの活力のバロメーターのように思います。

滝澤：活気のないクラブを活性化するには、どのようにしたらよいのでしょうか。

城：私は例会のあり方を見直して、毎週待ち遠しくなるほど魅力のある例会を継続していくことが基本だと思います。

久保：確かに例会は大切ですが、私はクラブに活気が無くなるのはより根本的な原因があり、これまで安易に会員増強を進めてきた結果のように思います。量か質かという議論がありますが、質を求めることが大切で、量は後から付いてくるように思います。



滝澤：今年度、地区のクラブ奉仕委員会には「真の親睦の意味を問い直そう」と問いかけました。

久保：今のロータリーの状況を踏まえ、この諮問事項はまさに「ロータリーそのものの本質を考えよ」と言われていると受け止めました。親睦と奉仕はロータリーの二本柱と言われているから、今それぞれの会員がロータリーとは何だろうというロータリ

ーの原点に返って考える機会を提供することは極めて意義のあることだと思います。

城：私も親睦と親睦活動の違いが分からないまま、親睦活動だけに注力しているクラブに対して、現状の把握と見直しを喚起する時期になっているのだと思います。

滝澤：クラブ奉仕の部門で、地区の委員会の役割は何だとお考えですか。

久保：クラブには自治権がありますから、地区のクラブ奉仕委員会の役割はあくまでも各クラブのお手伝いに徹すべきであり、その一つがロータリーそのものやクラブ運営に関するさまざまな情報の提供だろうと思います。そこで「真の親睦の意味」を各クラブの会員に考えていただく機会を提供することも地区のクラブ奉仕委員会の役割ではないでしょうか。各クラブの方向と地区の委員会の方向にベクトルのずれが生じていないかということに留意しながら委員会を運営し、クラブから信頼され当てにされるようになれば理想的だと思います。

城：私もそのように思います。地区セミナーのディスカッションなどを通して各クラブの活きた情報を得ながら活動を進めていきたいと思っています。

滝澤：今年度、RIのGary C. K. Huang会長はロータリーリーダーの開催を提唱しています。地区としてどのように取り組んでいけばよいと思いますか。

城：RIの方針だから開催するのではなく、何のために開催するのかを明確にしてから計画すべきだと思います。地域社会にロータリークラブを理解して頂くための良い機会だと受け止めてはどうでしょうか。

久保：私は今のロータリーの広報は極めて内向きではなかろうかと思います。もっと外の社会に対してロータリーとは何かということを広報すべきではないかと考えます。また今では一番お金がかからない広報の手段としてのインターネット等を通じた広報を真剣に検討してはどうかと思います。社会に対してロータリーとは何かということを広報することはロータリーそのものの広報にとどまらず、会員増強に及ぼす影響も大きいのではないかと考えます。



■ 姫路東ロータリークラブ

姫路聴覚特別支援学校での聴力測定体制強化支援

9月1日(月) 県立姫路聴覚特別支援学校

プロジェクト総額：972,000円
地区補助金額：486,000円

聴力測定は、言語の獲得をはじめとした、あらゆる学習活動や人格を形成するといった教育本来の目的を達成するための必要な検査・作業である。装置が老朽化し正確な測定ができないため、装置の心臓部を贈呈した。



■ 甲子園ロータリークラブ

発達障害理解のための基礎と実践講座

9月27日(土) ノホテル甲子園

プロジェクト総額：465,380円
地区補助金額：232,000円

竹田契一先生(宝塚武庫川)に発達障害児と具体的な関わりについてお話をいただきました(当日参加者数：200名)。発達障害児は、他人とのコミュニケーションが苦手なために周囲から誤解を受けやすいが、正しい方法で関われば、「普通にその子らしい」生活を送れることや、我々大人はいろいろな子供達がいることを理解しなければならないことを学びました。



■ 尼崎南ロータリークラブ

3D彫刻機活用による身体障害者の自立就労活動支援

10月9日(木) 社会福祉法人 尼崎稲葉園

プロジェクト総額：508,032円
地区補助金額：253,000円

安澤会長含むクラブ員12名が参加し贈呈式を行った。「最新機材導入により大幅な時間短縮と作業効率アップが実現し、より多くの皆さんが仕事できるようになる」と園長様から感謝のお言葉を頂いた。



■ 伊丹ロータリークラブ

筋ジストロフィー理解のための上映演奏会

10月23日(木) 伊丹商工会議所会館

プロジェクト総額：163,260円
地区補助金額：81,000円

生を受けたときから死と向かい合う、幼い加藤真心ちゃんに涙し、ソプラノデュオの優しい歌声に安堵の気持ちを覚えた一日でありました。



◆ ロータリー財団セミナー

10月12日(日)◆神戸学院大学ポートアイランドキャンパス

ロータリー財団委員会 副委員長 室津 義定(尼崎中)

松下衛学友委員長の司会のもとに、滝澤ガバナーの開会挨拶に続いて、セミナーが開催された。参加者は216名で、その概要は次のとおりである。

■ 第1部

◇昨今のロータリー財団……………ロータリー財団委員長 三木 明
ポリオ撲滅の目標達成に関する活動、2015-16年度から実施する新しい資金モデル（WFの5%をロータリー財団運営準備金とする）

◇2680地区におけるロータリー財団補助金プログラム……………補助金小委員長 室津義定
補助金プログラムは、地区補助金とグローバル補助金のみとなる。現在実施中のパッケージグラントは中止される。地区補助金は、地元のニーズや課題に応じて行う奉仕プロジェクト、地区奨学金。グローバル補助金は、6つの重点分野に関する人道的プログラム、奨学金、VTT。

■ 第2部

◇グローバル補助金奨学生報告…2013-14GG奨学生 畑山真穂(和田山RC提唱)
自己紹介、グローバル補助金奨学金に応募した理由、留学で学んだこと・感じたこと、英国で経験したロータリー、これから私が取り組む課題

■ 第3部

◇資金管理小委員会……………資金管理小委員長 佐茂省治
補助金受領から報告書提出まで、補助金管理・書類保管チェックリスト

◇資金推進小委員会……………資金推進小委員長 瀬戸 徹
財団室ニュース、ロータリークラブ・セントラルと目標の入力、当地区の寄付額の推移

◇ポリオプラス小委員会……………ポリオプラス小委員長 久保恭利
年次寄付1人15,000円、ポリオ撲滅寄付各クラブ1,500ドル、
チャリティーコンサート(2015年3月8日19:00～ うはらホール)

◇地区補助金プロジェクト……………地域問題小委員長 矢野宗司
今年度実施した奉仕プロジェクト、申請上の留意点、地区奨学金(タイプ1)の申請

◇グローバル補助金プロジェクト……………国際奉仕委員長 伊藤明彦
今年度承認・申請されたグローバル補助金による人道的プロジェクト、VTT、および奨学金

■ 閉会挨拶……………ガバナーエレクト 丸尾研一



◆ 職業奉仕西播地域セミナー

10月18日(土)◆姫路商工会議所 大ホール

職業奉仕委員長 滝内 秀昭(伊丹)

今年度の職業奉仕セミナーの第三弾として、10月18日(土)職業奉仕西播地域セミナーを、リニューアルした「世界遺産白お城の姫路城」の下で開催いたしました。当日は、東播第1～第3、西播第1～第2グループを中心として、約140名という多数の参加をいただきました。(3回とも出席という方も数名ありました)今回も、一般の方の参加が13名(事業継承予定者3名、次世代の経営者9名、配偶者1名)あり、益々一般の方の参加も増えてきており、ロータリーブランドの向上に貢献しているものと確信いたしております。

セミナーは滝澤ガバナー、丸尾ガバナーエレクトの挨拶に続き、第1部として深川純一パストガバナーによる「会社はだれのものか」という講演、第2部として安平和彦パストガバナーによる「企業の社会的責任(CSR)」という講演を行いました。

お二人のご講演はテーマこそ違いますがロータリーの職業奉仕論を理解する上で、大変貴重な内容で、前回セミナーとは少し内容も違い、前回に続いての参加者には大好評でした。その後、グループディスカッションを行い、講演に対する感想、各クラブでの職業奉仕の取り組みに関する情報交換を行い、盛会裏に閉会いたしました。

今年度は、何回でも参加自由となっておりますので、何回でもご参加ください。

参加者の皆様、秋の行楽日和にもかかわらずお疲れ様でした。





◆ 2014-15年度RYLA学友会のつどい 10月18日(土)～19日(日)◆ウェルネスパーク五色

RYLA学友会 総務研修委員長 石田 真崇

RYLA学友会総会・集い（同窓会）を開催致しました。参加者は総勢34名、2670地区からの参加者もあり、盛会となりました。

内容は、前年度活動報告から今後の発展的な活動内容を、ディスカッション・ブレインストーミングを用い、話し合いました。また、安行RYLA委員より「RYLA学友の奉仕とは何か」を考える講義を受け、各学友にとって、奉仕に対する取り組み方を一新し、より良い発想が生まれる転機となりました。多々の課題を再度見直し、学友会として更なる団結をし、一皮むけた組織となるべく、今回出された意見を踏まえ、他のロータリーファミリーとより一層の協調をはかり、今後の活動に反映させていきたいと考えております。



◆ 第12回地区親睦ゴルフ大会 10月24日(金)◆三木ゴルフ倶楽部

国際親睦小委員長 井上 高文(篠山)

素晴らしい晴天のもと、三木ゴルフ倶楽部におきまして第12回地区親睦ゴルフ大会を開催させて頂きました。

当日は、早朝より滝澤ガバナー、門田地区代表幹事にお越し頂き、参加者の皆様に激励の言葉を掛けて頂きました。グリーンは最高の状態でしたが、小さな起伏でラインが読みづらく、皆さん苦勞されたようですが、その分泣き笑いあり、感激あり、存分に楽しい一日を過ごし親睦を深めることが出来ました。

優勝は、尼崎西RC清川浩志会員、女子の部は神戸垂水RC鷺尾雅子会員ご夫人、ベストグロス賞は、神戸須磨RCの山崎貞雄会員が82ストロークで獲得されました。当日皆様からお世話になりましたニコニコ箱（106,360円）は、地区の奉仕プロジェクト特別会計に繰り入れ、奉仕活動に役立てさせて頂きます。参加頂きました皆様にお礼申し上げ、大会開催の報告と致します。



◆ 米山学友会(兵庫)研修旅行 10月25日(土)～26日(日)◆和歌山方面

米山学友会(兵庫) 幹事 林文勇

日本文化・歴史、そして豊かな大自然にふれる機会として、今年も家族や友人を連れて、米山学友会(兵庫)の定例研修旅行に参加しました。今年の子行き先は日本最大の半島である紀伊半島の西側に位置する和歌山県でした。学友会の傅建良会長を始め、学友とその家族や友人等合計17人（子供5人含む）が参加しました。

初日は、遊びながらエネルギーの大切さを学べる白浜エネルギーランド、そして、道の駅くしもと橋杭岩へ向かいました。その後ホテルへと向かう途中、本州最南端の潮岬にも立ち寄りました。ホテル到着後、小規模の懇親会が行われ、日本への留学、日本での生活等について、みんなで和やかに歓談しました。

翌日は早めに出発し、那智の滝へと向かいました。日本三名瀑の1つに数えられているとのことで、皆はその雄姿に圧倒されるばかりでした。次に、和歌山マリーナシティへ移動し、黒潮市場でマグロの解体ショー見学後、昼食を堪能しました。

1泊2日の短い研修旅行でしたが、なぜか1日がいっつもより長く感じられました。それはやはり旅行の中に新しい出会いがあって、日本文化への理解と学友間の友情が深まり、みんな大家族のようになり、心身ともリラックスが出来て、時間の流れをゆっくり感じたからではないでしょうか。



公式訪問だより



姫路中央ロータリークラブ

◆9月18日(木)



当クラブには、世界に類を見ない、一つのクラブが保有する「姫路中央RC冠名奨学金制度」があり、その10年以上の継続的遂行は世界に誇るものである反面、当地区最少クラブ会員数である面では、正に青息吐息であります。滝澤ガバナー公式訪問はこの様な中大変有意義なもので、ガバナーからは諸事情に對する確なご指導を頂きました。会員一同いささか緊張しつつも、「危急存亡の秋(とき)」を乗り切る新たな決意を致しました。ありがとうございました。



伊丹昆陽池ロータリークラブ

◆9月18日(木)



当クラブは22名と少人数ですが、例会で逢うたびに癒される仲間です。今回は退会者がなく、2名の新入会員を加えられて感謝しています。滝澤ガバナー公式訪問では多くの大切なアドバイスをいただき、それを実践しながら親睦と奉仕と高潔性を軸にロータリー人生を楽しみたいと思っています。



上郡佐用ロータリークラブ

◆9月19日(金)



滝澤ガバナーは、今年6月のクラブ名称変更記念例会以来、2度目のご来訪で、和やかな公式訪問となりました。ガバナーとの懇談会では、明確なご指導と激励をいただき、聡明で柔軟なお人柄に感銘を受けました。



明石ロータリークラブ

◆9月24日(水)



新年度になり3か月が経とうというこの時期に公式訪問を受けました。懇談会ではガバナーの幅広い知識や経験談などからクラブの現状、問題点などについて率直なご指摘やアドバイスをたくさん戴きました。今年度、次年度に向けての大変有効な指針となりました。



宝塚中ロータリークラブ

◆9月24日(水)



我クラブの自慢は当地区で女性会員が最も多いことで、例会や親睦会、双子クラブの須賀川南RC、水前寺公園RCとの交流も活発です。ガバナー訪問を機に個人の高潔性も高めようと思いを更にしました。



三木ロータリークラブ

◆9月26日(金)



滝澤ガバナーより、“LIGHT UP ROTARY”の意味、RIの戦略、中核的価値など、RIの今について、お話を伺いました。その高い見識から繰り出される迫力ある話に引き込まれ、普段とは一味違う例会を楽しみました。



伊丹有明 ロータリークラブ

◆9月27日 (土)



公式訪問において、滝澤ガバナーよりいくつかの我がクラブの問題点について御指導を受けました。そのなかで、我がクラブの例会日が土曜日の昼であることを活かして、会員増強に努めるようにと御指導を頂きました。



姫路東 ロータリークラブ

◆9月29日 (月)



例会前の会長、幹事との懇話会では大所高所からのご指摘、また例会においては変わりつつあるRIの戦略計画、人道的奉仕活動の重要性等々について説明していただき、我がクラブ通算1900回目の例会は大変有意義なものとなりました。



豊岡円山川 ロータリークラブ

◆9月30日 (火)



我がクラブは豊岡ロータリークラブをスポンサーとして1975年に設立。40周年をむかえ、来春、記念式典を実施予定。会員数は21名。本年度は生駒会員が但馬グループガバナー補佐に就任。IMの開催にむけて一丸となって活動中。



加古川平成 ロータリークラブ

◆10月1日 (水)



ガバナーから、ロータリーの手続要覧に沿ってクラブの運営を行いながら、当クラブの具体的取組をより多く外部に発信するのがよいのではないか、というご提案がありました。当クラブは、会員の維持・増員が急務となっているところでもあり、ガバナーのご提案を踏まえながら、ロータリアンとしての原則を踏み外すことなく会員の維持・増進を図る方策を模索していく所存です。



神崎 ロータリークラブ

◆10月2日 (木)



現在会員数は31名、創立40周年、記念例会並びに懇親会を2015年2月6日に開催いたします。実行委員長を中心に滝澤ガバナーの掲げておられます「何か新しいことをしよう」に会員一同取り組んでおります。ご指導の程よろしくお願ひします。



三田南 ロータリークラブ

◆10月2日 (木)



三田南ロータリークラブは1989年11月にチャーターメンバー41名で発足しました。創立25周年記念式典を無事に終え、少数精鋭の親睦を通して結束力のあるクラブであります。

多様化小委員会便り

多様化小委員長 梅原可奈子 (西宮夙川)

数値から見た当地区会員基盤の特徴

当地区の女性比率は3.0% (会員数2,889人に対して女性会員数87人) と、全国平均5%に比べて著しく低く、かねてから全国最低水準にあります。当委員会では、その要因把握のための試みとして、クラブごとの会員数、女性会員数、若年会員数、創立来年数の各要素について検討しました。その結果は次の通りです。

1. 当地区の全般的な特徴

女性会員のいないクラブが全73クラブのうち41クラブと、全体の56%を占めており、男性のみのクラブの比率が高いことが当地区の大きな特徴です。

2. 各要素の上位・下位クラブの特徴

若年比率上位10クラブを集計すると、若年比率が27.5%であるのに対し、女性比率は0.5%と極端に低いです。若年比率下位10クラブの中には、女性比率が10%を超えるクラブが3クラブある一方で、若年会員数がゼロの5クラブに於いては女性会員も少ない状況です。

創立来年数上位10クラブの女性比率は0.4%、また会員数上位10クラブの女性比率は1.0%と、比較的歴史の長い、若しくは規模の大きいクラブに於いて女性比率が低い様子が見られます。特に会員数70人以上の8クラブに限ると、女性比率は0.4%と極端に低いです。

3. 当地区内グループ (地域) ごとの特徴

女性比率はグループによって、最低ゼロ% (東播第1グループ) から最高7.5% (西播第2グループ) まで幅があります。比較的都市部に位置する、神戸第1グループ、西播第1グループ、東播第1グループに於いて特に女性比率が低く、3グループの合計会員数931人に対して女性会員数は8人、女性比率は0.9%です。

ご注意 ※集計数値は2014年3月31日を基準としており、また、HYOGOロータリーEクラブの数字を含んでおりません。

※「若年」とは50歳未満を指します。

※「女性比率」とは会員全体に占める女性会員の比率であり、「若年比率」とは会員全体に占める若年会員の比率です。

なお、上記各要素の原データは、当地区WEBサイトにてご参照いただけます。ホームページ (<http://dist.ri2680.org/>) の「ダウンロード」を開いて、「委員会関連」の中の「多様化現状分析」をご選択ください (閲覧にはパスワードが必要です)。

－例会卓話・勉強会について－

私ども多様化小委員会は、当地区会員基盤の多様化を推進し、以て会員増強の一助としよう、という新たな試みの下、「ロータリーにおける多様性」についての啓発や女性と若年層の増強に役立つような情報発信を目指しております。

当委員会活動の一環として、例会卓話や勉強会のご依頼をお受けしております。ご希望される場合はガバナー事務所 (多様化小委員会) までお申し込みください。

多様化会議 (仮称) のご案内

日時：2015年4月5日 (日) 午後1時～

場所：神戸東急イン (JR三ノ宮駅から徒歩2分)

若い世代や女性、ロータリーファミリーを対象とした講演・活動紹介・交流を企画しています。
ゲストにRI第2520地区 (宮城・岩手) の山口淑子ガバナーをお迎えする予定です。



公共イメージ向上のため先進地区に学ぼう

第3ゾーンロータリー公共イメージコーディネーター **岩永 信昭** (長崎 北東)
 第3ゾーンロータリー公共イメージコーディネーター補佐 **伊藤 文利** (倉 吉)
 第3ゾーンロータリー公共イメージコーディネーター補佐 **高島 凱夫** (大阪中之島)

コーディネーターニュースとは

今年度8月号のガバナー月信から毎月コーディネーターニュースというコーナーが掲載されている事にお気づきの方も多くおられるかと思えます。

これは戦略計画に則ってRI会長から任命されたロータリーコーディネーター (RC) 及び補佐 (ARC)、ロータリー公共イメージコーディネーター (RPIC) と同補佐 (ARPIC) が持ち回りで最新の情報や担当分野の解説をお示しし、全国のロータリアンの皆様に戦略計画推進の理解の一助となるよう企画されました。これに北清治、杉谷卓紀両RI理事のご支援により各地区ガバナーにご協力を頂き掲載されているものです。

先進地区に学ぼう

公共イメージ向上と言われても一体何を行えば良いのか頭を悩ませる事ばかりかと思えます。さる11月1～3日第2760地区は昨年度に引き続き、「ワールドフード+ふれ愛フェスタ」を開催されました。テレビ塔がある名古屋の大通公園一帯に各国の多様な料理で一杯のワゴン車が並び、地元アイドルグループのミニコンサートなどもあり、とにかく楽しいイベントでした。入場者数は約7万人、最終日は「ジャパン・ロータリーデーin愛知」と銘打って行われ、全国から多くのロータリアンが参集しました。このように他地区には模範となる素晴らしい活動があります。今回はほかに第3ゾーン内で顕著な活動を続けている2地区について報告して頂きます。



第2650地区の活動実績 報告者：ARPIC伊藤文利

◆国際ロータリー第2650地区広報・雑誌委員会の役割は……

第1にガバナーの方針を広報すること。第2に地区内ロータリークラブ (97クラブ) の広報活動のお手伝いをする事。第3に地区委員会の広報支援と情報共有の強化であります。広報=PRとは組織体とその存続を左右するパブリックとの間に、相互に利益をもたらす関係性を構築し、維持するマネジメント機能であることを念頭に、ロータリークラブにおける広報・PRの対象はクラブ会員、ガバナー事務所、地区内クラブ、日本のロータリークラブ、世界のロータリークラブ、政府や地方自治体、環境団体や消費者団体です。単に「広く報じる」だけではなく、ロータリーの奉仕活動の意義、役割をグローバルな視野で発信し、その輪と人を媒体として伝えることを目的にしています。

◇ガバナー記者会見実施

奈良・京都・福井・滋賀4府県でのガバナー記者会見を実施し、多くのメディアを通してガバナーの方針やRIゲイリーC.K.ホアン会長の方針が報道されました。また地区内ロータリークラブから提出されていた今年度の活動計画シートの一覧を取材に来られた各社に配布し、地元ロータリークラブの活動への理解と広報のご支援をお願いします。



◇地区広報賞受賞の全18クラブの活動ポスター展示

京都駅「烏丸公共地下道」での活動ポスター展を開催。

◇WWW(world wide web)の積極的利用

インターネット網を利用した様々なコミュニケーションツール (ホームページ、フェイスブック、ライン、ツイッター等々) は、ロータリークラブと外部との接点として、重要なものとして捉え、積極的な導入を行っています。

◇新ヴィジュアルアイデンティティ (VI) の積極導入と導入支援

◇「RID2650 Rotary Dining 2014-2015」

地区内ロータリアンが経営・運営に携わる「食」に関する店舗、会社を紹介する本 (ホームページも制作) です。この情報本を介して地域社会を初め、国内外の一般の方々に「ロータリーの活動」を広報する事を目的に企画しました。発刊は2015年2月を予定。



文責：第2650地区広報・雑誌委員長 中谷裕二良

RID2660における「公共イメージ向上」活動について 報告者：ARPIC高島凱夫

RI第2660地区では、ここ約6年間RI公共イメージ補助金を受領することが出来ていることに加え、地区予算の中に「RI会長・地区ガバナー協調事業費」を設け、地区内での「公共イメージの向上」を図るべく活動費用を予算化することで、スムーズな広報活動を行っている。

2011～2012年度には、前年度から引き継いだ「感染症ポリオ 残りの1%の闘い」のDVDを作成、テレビ大阪 (放送対象地域・大阪府) を通じ放映を行った。

2012～2013年度には、8月にJR大阪駅 (東口・西口) の電子公告媒体を用い「End Polio Now」の画像を含め地区内各クラブの奉仕活動の画像を掲示した。翌1月にも同様の掲示を行った (8月の反省から各場面の掲示時間延長を図った)。

2013～2014年度は、10月の世界ポリオデーに合わせ、前出のテレビ大阪を通じ「ポリオ撲滅運動」へのロータリーの取り組みの広報活動を行った。

2008～2009年度から、ラジオ大阪 (放送対象地域・近畿広域圏) において「あなたのそばにロータリー」 (年間10回、10分程度) を放送。ガバナーエレクト (DGE)、ガバナー補佐 (AG)、地区代表幹事、地区委員長などが出演することが習わしになっている。特に8地域のAGは、輩出地域に密着したロータリーの問題を提供している。昨年度は、初めて放送を聴いたりスナーから地区宛に「ポリオ撲滅のために」と寄付金が届いたという嬉しい出来事もあった。



JR大阪駅電光掲示板▶

● グローバル補助金VTTプロジェクト「ネパールの看護師能力向上」

代表連絡担当者 石井 良昌(尼崎西)

◇代表提唱クラブ：尼崎西RC（実施国側）、Patan West RC（援助国側）

◇協同提唱クラブ：尼崎RC、尼崎北RC、尼崎東RC、尼崎南RC、尼崎中RC、篠山RC、神戸南RC、神戸垂水RC

日本における病院の治療および看護の実態を体験し、救急看護技術および腎臓病患者に対する看護技術を修得することを目的とする職業研修チーム(VTT)が来日しました。団員はネパールの「岩村記念病院」で働く看護師3名と日本語の分かる団長の計4名で、11月15日から12月22日まで岡本病院（篠山市）で研修します。



グローバル補助金プロジェクトのVTTは当地区では初めてであり、海外から日本に来て学ぶ医療関係のVTTは日本でも初めてのものです。詳細は地区ホームページをご覧ください。

ネパールの看護師らVTTチーム
右から

団長：Manita Bajracharya

団員：Manisha Dhaubanjari

団員：Sapana Duwal

団員：Manisha Shrestha

12月地区活動予定

日	時	行 事 名	場 所
1日(月)	18:00~	第4回世界社会奉仕小委員会	神戸ポートピアホテル724号室
3日(水)	15:00~	第5回クラブ奉仕委員会	神戸東急イン「メイプル」
6日(土)	12:30~	職業奉仕但馬地域セミナー	じばさんTAJIMA 多目的ホール
7日(日)	15:00~	2015-16年度第2回ガバナー補佐研修会	西村屋ダイニング「レセプションルーム」
8日(月)	18:30~	第2回戦略計画委員会	神戸ポートピアホテル
11日(木)	17:00~	第2回ガバナー諮問委員会	神戸ポートピアホテル「カトリア」[瀬戸]
13日(土)	9:00~	2015学年度米山奨学生選考会	神戸国際会館8階会議室
13日(土)~14日(日)	13:30~	ローターアクト4地区合同研修会	エルおおさか(大阪府立労働センター)
14日(日)	10:00~	第1回資金管理小委員会	神戸センタープラザ西館5号室
14日(日)	13:00~	補助金管理セミナー第1回準備会	神戸センタープラザ西館5号室
14日(日)	15:30~	第10回補助金小委員会及びグローバル補助金研究会	神戸東急イン「ローズ」
19日(金)	17:00~	第5回多様化小委員会	神戸ポートピアホテル724号室
19日(金)	18:30~	第2回ガバナー補佐会議	神戸ポートピアホテル
23日(火・祝)	10:00~	第1回短期青少年交換派遣候補生オリエンテーション	神戸センタープラザ西館2号室
23日(火・祝)	13:30~	第3回全国青少年交換シンポジウム実行委員会	神戸センタープラザ西館2号室
27日(土)	15:00~	第3回研修委員会	神戸センタープラザ西館4号室

◆年末年始休暇のお知らせ

ガバナー事務所・ガバナーエレクト事務所：12月27日(土)~1月4日(日)



● 第3回クラブ奉仕委員会

10月1日(水)◆神戸東急イン「メイプル」

クラブ奉仕副委員長 城 守(姫路)

滝澤ガバナー、中村アドバイザーのご挨拶の後、さっそく以下2項目の議題に入りました。

1) 地区クラブ奉仕委員会の目指す方向

前回に引き続き再度協議したが、今回も多く意見が挙がった。今年度はガバナー諮問事項の一つである「真の親睦」をキーワードとしてクラブ奉仕セミナーを企画することになった。

2) クラブ奉仕セミナーの企画

今回は参加対象者をクラブ奉仕委員長以外に会長エレクト、ノミニーにも広げ、1クラブ複数名参加で理解を深めて頂くため、東西2箇所で開催する。日程調整と会場確保を急ぐこととなる。



● 第7回職業奉仕委員会

10月4日(土)◆神戸勤労会館407号室

職業奉仕委員長 滝内 秀昭(伊丹)

滝内委員長挨拶、室津ガバナーノミニー挨拶の後、①神戸地域セミナー総括について②姫路地域セミナー準備について③職業奉仕寄稿文書について議論を行いました。

主たる内容は、①に関しては、グループディスカッションの進め方について課題提起があり、それに対する議論がなされました。②に関しては、従来通りの準備態勢を行うことに決定。③に関しては、西播地域セミナー後検討という事で終了いたしました。

最後に丸尾ガバナーエレクトよりGETS(ガバナーエレクト研修セミナー)の報告を中心とした閉会の挨拶で締めくくりました。

● 第6回青少年奉仕委員会小委員長会議

10月6日(月)◆神戸ポートピアホテル724号室

青少年奉仕委員長 黒田 建一(西宮夙川)

新たに室津義定ガバナーノミニーを迎え、合計13名の出席を得て第6回青少年奉仕小委員長会議を開催しました。滝澤年度も3ヶ月を経て、当委員会の事業もセミナーを始め多数のプログラムが実施されてきましたが、各小委員会より今後の活動方針についての報告を受けました。来年1月に開催予定の全国青少年シンポジウムについては実行委員会を立ち上げ、今後は同委員会が主体となって活動していくこととなります。他に①インターアクト(IAC)新設とその見込報告、②危機管理における危機の判断基準の問題、③ローターアクト(RAC)活性化の方策、④学友会、RACとの共同によるロータリー・ファミリー拡大方策等について協議がなされました。

● 第3回多様化小委員会

10月9日(木)◆神戸ポートピアホテル724号室

多様化小委員長 梅原可奈子(西宮夙川)

第3回多様化小委員会開催までの増強月間を含む当小委員会活動報告後、本年4月に行ったアンケート集計結果を各クラブ宛てにメール配信する事となった。(原データについては当地区ホームページで閲覧可)また、今後の当委員会活動計画を提案協議し、その活動の一つとして開催を予定している多様化会議(仮称)については、ロータリーファミリーとの情報交換を行い、上記会議の企画、検討を進めていく。



● 第1回学友委員会及び4学友会との合同会議

10月11日(土)◆神戸東急イン「ローズ」

学友委員長 松下 衛(神戸東)

滝澤ガバナー、丸尾エレクトは第3ゾーンのセミナーが同日開催されたため欠席されて、室津ガバナーノミニー、松下学友委員長、徳梅学友副委員長ほか12名のロータリアン委員と学友協議会高野議長他4学友会より12名の役員が出席をして、初会合を開催した。室津ガバナーノミニーのご挨拶の後に、まず学友委員会委員と学友会役員の自己紹介から始まり、続いて学友委員会側から活動状況報告と学友会に対しての要請、学友会側は、今年度の活動状況と活動予定が報告された。その後質疑応答に移り、活発な応答がなされた。今回から参加された梅原多様化小委員長、本城多様化委員も興味を持って質疑をされ、黒田委員(青少年奉仕委員長)からは、危機管理についての話など幅広い意見交換の場となった。また、出来れば地区大会までにローターアクト学友会を結成するべく、樋口委員をリーダーとして準備に入る予定になった。

最新のニュースとして10月18日に配信されたRIの「学友リーダー会報」によれば、「学友」の新しい定義が決められた。当地区でまだ組織化されていないのは、インターアクト学友会とローターアクト学友会の二つである。



● 第9回補助金小委員会

10月12日(日)◆神戸学院大学 ポートアイランドキャンパス

補助金小委員長 室津 義定(尼崎中)

- (1) 補助金小委員会関係日程の確認
- (2) 奉仕活動合同セミナープログラムの確認
- (3) グローバル補助金人道的プログラム申請を1件受理



● 第5回新世代奉仕交換小委員会

10月14日(火)◆神戸ポートピアホテル724号室

新世代奉仕交換小委員長 安行 英文(三田)

- ①次年度募集要項について
募集締め切りを2014年12月末日とする。選考日については2015年2月15日午前とすることで決定。派遣生、来日生は各1名とする。また、選考に当たっては職業研修からみて英語(または日本語)に堪能なことを条件とする。選考にあたり難航が予想される。
- ②選考書類について
各訂正箇所を修正した。すでにホームページに掲載。来日生の費用についての箇所は削除する。災害その他の危機管理上の案件問題がある場合の中止項目を追加。
- ③受け入れ打診
昨年、一昨年と同じオハイオ州コロンバスでの派遣を確認済み。
- ④エボラ出血熱などの対応
危機管理委員会に対応とガイドラインの設定をお願いします。



● 第2回地区史編纂委員会

10月16日(木)◆神戸ポートピアホテル724号室

地区史編纂委員長 柴田 整宏(西宮夙川)

アドバイザーの西香緒理氏が、ガバナー、代表幹事のページの枠組みを作ってくれましたので、それについて色々と検討いたしました。また、最近ではDLP、CLP、未来の夢計画などと、変化してきましたので、その説明を安平PDGにお願いしました。年表などは従来のものに引き続いて追記することにし、地区の各委員会につきましては、2016~17年度の委員長に書いていただくことにしました。

各原稿の締め切りは2017年7月末に、地区史の発行は2017年12月にすることを再確認いたしました。



● 第9回青少年交換小委員会

10月23日(木)◆神戸東急イン「メイプル」

青少年交換小委員長 武田 寿子(神戸西)

1. 短期派遣候補生に葺合高校1年生の応募があり、ホストクラブを探す必要がある。
2. 11月7日に派遣地区の3350地区のPenny青少年交換委員長が来日、武田が面談し、プログラムや交換人数の打ち合わせ予定。
3. フランスから交換要請があったが、国際ロータリー日本青少年交換委員会(RIJYEC)のメーリングリストで、他地区に紹介する。次年度の長期交換(台湾)募集は、問い合わせがあるがまだ応募はない、さらに募集をかける。
4. 今まで交換してきたフランス、オレゴン(アメリカ)、メキシコ、ブラジルに、来期は交換予定がないが、再開の時にはよろしくというメールを出す予定。

● 第1回全国青少年交換シンポジウム実行委員会

10月23日(木)◆神戸東急イン「メイプル」

全国青少年交換シンポジウム実行副委員長 黒田 建一(西宮夙川)

来年1月18日(日)に当地区主催により開催予定の全国青少年交換シンポジウムについて、三木明パストガバナーを委員長として副委員長3名その他14名の委員をもって実行委員会が発足し、早速初回の委員会が開かれました。既に滝澤ガバナーが青少年交換に関する全国組織のRI日本青少年交換委員会(RIJYEC)による協力要請の為、山崎清司理事長と面会しており、RIJYECも協力的であるという印象を受けたとの報告がありました。当委員会はシンポジウムのテーマを決めるに当たり、全国の地区委員長外関係者にアンケート調査を行い、その結果により分科会のテーマ、規模等を決定すること、青少年交換学友にスピーチを依頼すること、次回迄にプログラム案を作成することを確認しました。

なお、シンポジウム開催の趣旨・目的につきましては、先に文書をもって各クラブ、地区へ発送しておりますので御参照下さい。

● 第5回VTT小委員会

10月29日(水)◆ガバナー事務所会議室

VTT小委員長 吉岡 博忠(伊丹)

尼崎西RC提唱のVTTについての決定済行事予定及び役割分担の確認

- | | | | |
|--------|---------------------------------|--------|---------------------------------|
| 11月15日 | 大阪(伊丹)空港到着 | 11月16日 | オリエンテーション・昼食歓迎会を都ホテルニューアルカイクで開催 |
| 11月22日 | 伊丹RC Thanks Giving Dinner Party | 11月23日 | 京都見学・文化研修、ガバナー主催歓迎夕食会(伊丹) |
| 12月4日 | 関西労災看護学校視察 | 12月10日 | 小野病院視察 |
| 12月21日 | 成果報告会・送別会を都ホテルニューアルカイクで開催 | 12月22日 | 関西空港出発 |
- 研修期間中、大島医師(神戸垂水)・水谷医師(宝塚武庫川)により岡本病院でのモニタリングを実施

● 第2回危機管理委員会

10月30日(木)◆神戸センタープラザ西館5号室

危機管理委員長 黒田 建一(西宮夙川)

本年度は3ヶ月に1回程度による定期的な委員会を開催することとなり、2回目の委員会はロータリー関係者としてガバナー外14名、外部委員1名が出席して開催されました。協議内容は①危機管理マニュアルに定められた緊急部会の常任委員確認等、②RI研修の手引の内(a)地区青少年保護役員、地区調査委員会制度の確認、(b)ボランティア審査と研修制度の確認、③感染症、自然災害等発生の場合の危機管理基準の検討、④個別クラブの危機管理体制(相談員設置を含む)確立の呼び掛けについて地区研修・協議会など多数が参加する場での説明の必要性の確認等がなされました。

● 第7回青少年奉仕委員会小委員長会議

10月31日(金)◆神戸ポートピアホテル724号室

青少年奉仕委員長 黒田 建一(西宮夙川)

滝澤ガバナー、丸尾ガバナーエレクト外10名の出席があり、①インターアクトから11月24日地区指導者育成セミナー、②ロータリーアクトから11月19日提唱クラブとの合同会議、③青少年交換から短期交換について2名の応募者、④新世代奉仕交換から次年度準備状況報告、⑤RYLAから10月18日~19日のRYLA学友会総会・集いの報告などがなされました。その後地区大会での青少年の集いについてもホストクラブ実行委員会と連絡の上準備態勢に入ること、ロータリーアクト、学友会などを対象として多様化小委員会と共同して若年層の掘り起こしを試みることに、全国青少年交換シンポジウムについては実行委員会に作業移行を行うことなどが確認されました。

ご入会おめでとうございます(敬称略・クラブ順)

尼崎北



廣岡 大雄
仏教
10/17入会

神戸東



塩谷 雅英
医師(産婦人科)
7/8入会

神戸南



柿原 宏史
ホテル
8/4入会



鎌田 巨頭
洋菓子製造販売
10/6入会

神戸中



大淵 浩子
印刷業
9/9入会



松本 考史
経営相談
10/7入会

加古川



田島 憲文
証券業
10/7入会



山本亜也夫
事務用品配布
10/7入会



中山松比古
神道
10/22入会



高田 浩志
信用金庫
10/29入会



赤鹿 保生
不動産仲介
10/27入会



岩崎圭三郎
不動産賃貸
10/27入会

小野加東

津名

姫路南

姫路南

龍野



上坪 正人
税理士
10/27入会



久山 祥二
ビール醸造
10/27入会



定行 史敏
信用金庫
10/23入会

ガバナ 一 事務所からのお知らせ

◆お詫びと訂正

5号(11月号)記事に誤りがありました。読者ならびに関係者の方々にお詫びして訂正致します。

- 2ページ「義援金(広島地方・丹波地方)のご協力ありがとうございました」の6行目
(誤)「氷上市の市島地区」 → (正)「丹波市の市島地区」
- 7ページの11月地区活動予定
(誤)「洲本 ホテル夢回遊」 → (正)「夢海遊 淡路島」
- 10ページの上部
(誤)「インターアクト小委員長 三木健義(姫路)」→(正)「ローターアクト小委員長 中本広太郎(神戸)」

◆全国青少年交換シンポジウム実行委員会の委嘱

委員 吉田 泰久(神戸) 横山 政夫(神戸)

訃報



故 光山健一 氏(三木みどり)
10月7日 享年65歳



故 谷垣守良 氏(相生)
10月22日 享年81歳



故 黒田佳和 氏(神戸須磨)
11月8日 享年75歳



ポールハリスソサエティー



森田道太郎
(甲子園)



大室 儁
(宝塚武庫川)



大島 秀夫
(神戸垂水)



山本 秀憲
(神戸六甲)



中澤 敏
(柏原)



富田 博重
(柏原)

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

第9回 米山功労者



山本 秀憲
(神戸六甲)

第6回 米山功労者



坂部 典生
(神戸六甲)

第4回 米山功労者



玉川 正博
(加古川)

第3回 米山功労者



前川 容洋
(加古川)



米田 雅人
(加古川)

第3回 米山功労者



枝川 潤一
(加古川)

第2回 米山功労者



釜谷 和明
(加古川)



長谷川吉弘
(加古川)



橋本 眞人
(加古川)



高田 勝典
(加古川)



森田道太郎
(甲子園)

第1回 米山功労者



山本 孝昭
(上郡佐用)



大庫 隆夫
(加古川)



松田 安正
(加古川)



船原 太郎
(加古川)

文庫通信(326号)

地区大会講演より

◎「人生は感動を求める旅ーより多くの友を持とう」	市川伊三夫	2014	9p	(D.2530地区大会記念誌)
◎「政局を語る」	飯島 勲	2014	11p	(D.2520地区大会レポート)
◎「やっと見え始めた国家の再生」	中西 輝政	2014	16p	(D.2670地区大会記録)
◎「世界の出来事、日本の出来事~当事者意識で見方が変わる」	黒井文太郎	2014	11p	(D.2530地区大会記念誌)
◎「ミッション・パッション・ビジョン」	大迫 三郎	2014	2p	(D.2730地区大会記録誌)
◎「未来に輝くサイエンス」	藤嶋 昭	2014	11p	(D.2590地区大会の記録)
◎「奉仕は我が人生」	渡邊 美樹	2014	8p	(D.2550地区大会記念誌)
◎「日本とミクロネシア連邦の関係」	ジョン フリッツ	2014	4p	(D.2780地区大会報告書)
◎「ロータリー、この素晴らしき世界」	関場 慶博	2014	10p	(D.2550地区大会記念誌)
◎「ロータリーを实践しよう」	杉谷 卓紀	2014	6p	(D.2780地区大会報告書)

[上記申込先：ロータリー文庫]

◆ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階 TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp 開館：午前10時~午後5時 休館：土日祝日

国際ロータリー第2680地区 2014年10月出席報告

	クラブ名	例会数	平均出席率 %	会員数					クラブ名	例会数	平均出席率 %	会員数				
				2014年 7月1日	当月末	増減	女性					2014年 7月1日	当月末	増減	女性	
尼 崎 6	尼 崎	3	84.16	32	34	2	1	東 播 第 一 4	明 石	4	80.06	54	53	-1	0	
	尼 崎 北	5	85.42	40	41	1	0		明 石 西	5	100.00	43	43	0	0	
	尼 崎 東	4	96.13	48	49	1	0		明 石 北	4	92.48	45	45	0	0	
	尼 崎 西	4	99.30	34	36	2	2		明 石 南	5	96.18	24	25	1	0	
	尼 崎 南	4	87.79	38	38	0	4		小 計		92.18	166	166	0	0	
	尼 崎 中	5	85.50	26	27	1	1		高 砂	4	97.44	43	44	1	3	
	小 計		89.72	218	225	7	8		加 古 川	4	81.99	73	76	3	0	
阪 神 第 一 5	伊 丹	5	87.41	40	42	2	0	東 播 第 二 5	加古川中央	5	88.53	52	54	2	0	
	川 西	4	99.14	31	31	0	4		高砂青松	4	94.41	47	47	0	2	
	伊丹有明	3	79.77	29	28	-1	0		加古川平成	4	90.46	12	12	0	1	
	川西猪名川	4	92.63	24	24	0	4		小 計		90.57	227	233	6	6	
	伊丹昆陽池	4	94.04	21	22	1	0		三 木	4	97.97	57	57	0	0	
小 計		90.60	145	147	2	8	小野加東	4	89.90	42	44	2	1			
阪 神 第 二 6	西 宮	4	100.00	50	51	1	0	東 播 第 三 5	北 条	4	97.40	37	39	2	2	
	芦 屋	4	83.40	48	49	1	0		西 脇	3	98.24	43	44	1	2	
	甲 子 園	5	94.73	42	43	1	1		三木みどり	3	100.00	36	35	-1	0	
	西宮夙川	5	89.24	39	41	2	5		小 計		96.70	215	219	4	5	
	芦 屋 川	3	89.11	24	26	2	1		洲 本	4	88.10	37	37	0	1	
	西宮恵美寿	5	78.40	25	25	0	5		南 淡 路	5	91.85	28	28	0	4	
	小 計		89.15	228	235	7	12		淡路三原	5	95.24	21	21	0	0	
阪 神 第 三 8	宝 塚	3	95.00	21	20	-1	0	淡 路 5	津 名	5	86.97	37	37	0	0	
	三 田	4	80.00	26	25	-1	0		あわじ中央	5	94.74	20	19	-1	0	
	篠 山	5	100.00	44	44	0	0		小 計		91.38	143	142	-1	5	
	柏 原	5	91.28	50	50	0	0		姫 路	4	90.98	90	91	1	0	
	宝塚武庫川	5	89.77	39	39	0	0		姫 路 南	3	96.45	72	77	5	0	
	三 田 南	4	100.00	8	8	0	0		姫 路 西	5	84.70	71	71	0	2	
	宝 塚 中	5	90.35	30	31	1	10		姫 路 東	3	100.00	74	74	0	1	
	HYOGOロータリー Eクラブ	3	100.00	23	23	0	5		神 崎	4	82.99	31	31	0	0	
	小 計		93.30	241	240	-1	15		姫路中央	5	100.00	6	6	0	0	
神 戸 第 一 7	神 戸	4	89.03	153	150	-3	0	西 播 第 一 6	小 計		92.52	344	350	6	3	
	神 戸 東	3	87.03	108	107	-1	0		赤 穂	5	91.88	41	40	-1	0	
	神 戸 東 灘	3	94.62	29	33	4	3		相 生	4	100.00	40	42	2	2	
	神 戸 有 馬	5	100.00	12	12	0	0		龍 野	5	96.65	54	54	0	4	
	神 戸 南	3	85.50	75	77	2	0		上郡佐用	5	100.00	23	23	0	6	
	神 戸 六 甲	4	93.33	15	15	0	0		小 計		97.13	158	159	1	12	
	神 戸 ベイ	4	87.75	23	22	-1	3		豊 岡	5	97.06	33	35	2	1	
	小 計		91.04	415	416	1	6		生 野	4	80.42	22	22	0	0	
神 戸 第 二 7	神 戸 西	4	89.90	61	60	-1	5	但 馬 5	香 住	4	93.75	21	19	-2	0	
	神 戸 須 磨	5	88.60	35	37	2	0		豊岡円山川	3	83.89	21	21	0	0	
	神 戸 北	4	76.78	27	27	0	1		和 田 山	4	86.38	22	23	1	1	
	神 戸 垂 水	4	95.83	29	32	3	5		小 計		88.30	119	120	1	2	
	神戸ハーバー	4	100.00	7	7	0	0		合計	73RC		91.75	2,857	2,895	38	98
	神戸西神	5	92.00	39	38	-1	1									
	神 戸 中	4	87.74	40	42	2	4									
小 計		90.12	238	243	5	16										

◆クラブ数…………… 73RC
 ◆2014年7月1日 クラブ会員数… 2,857人
 ◆2014年10月末 クラブ会員数… 2,895人

◆2014年10月末女性会員数…………… 98人
 ◆2014年10月平均出席率…………… 91.75%
 ◆増 減…………… 38人増